



新型コロナウイルス感染下における
外国にルーツがある人々への支援活動応援成

HAND IN HAND (2023.1.15)

毎月1回、日曜日の午後に地域に暮らす海外からの留学生や研修生、その家族の人たちを対象に、生活や学校で困っていることなど、ランチを食べながら気軽に話し合える会を開催しています。

1月は日本のお正月料理を提供しました。美味しいランチを楽しんだ後、落語を趣味でされている日本語講師の方に、「味噌豆」という演題の古典落語を語ってもらい、みんなで大笑いしました。また、落語で語られた味噌豆を実際に味わい、理解も深まりました。その後また、いつものように日本語の勉強や相談事などの対応をしました。

参加者はベトナム人3名、インドネシア人とパートナーの方の2名、スタッフの関係者1名、日本語講師4人、スタッフ2名の12名でした。

